

Q

新一万円札発行記念イベントを毎年開催する予定は

A

7月3日を記念日としてイベントの実施を検討する



さかもと ひろし
坂本 博



映像は
こちらから

●新一万円札発行の機運を一過性のものにしないための今後の予定は。

●7月の一万円札発行日や11月の栄一翁の命日などに関連イベントを実施する。また、旧渋沢邸「中の家」内の展示や渋沢栄一記念館の企画展示の充実を図る。栄一翁関連施設を一体的にPRし観光客の誘致を促進し、さらに、メディアへの情報発信を通して、栄一翁イコール深谷市のイメージを強固にしていく。

●深谷市のお土産について

●ネギ以外に深谷市のお土産として市が推奨するものはあるか。

●ブロッコリーやとうもろこし、花き等季節ごとの農畜産物、漬物や地酒等も本市を代表する名産品である。本市として特定の物を推奨できないが、観光協会や商工団体と協力してPRしていく。



●公園内のドッグラン設置について

●市内の公園で、比較的大きな公園にドッグランを設置できないか。

●駐車場を含めスペースの問題や管理上の問題があり、設置する考えはない。

●管理上の問題とは。

●フェンスの設置、鳴き声、フン・ゴミ等の日常清掃、トラブルへの対応、管理人の配置等の事である。

Q

地方公会計を行政マネジメントや議会審議に活用を

A

まずは、公共施設適正配置計画への活用に取り組む



こま くみ子
ごま 五間



映像は
こちらから

●統一的な基準による一般会計等財務書類の作成・公表による効果は。

●現金の動きだけでなく、資産の保有状況や老朽化度合いを把握でき、通常の予算決算の内容を補完し、異なる側面から、市の財務状態を把握分析することが可能となった。

●公会計情報の活用について、現在取り組んでいることは何か

●作成した財務書類の数値や指標等について、年度間の増減分析や類似団体との比較を行い、財政運営の参考としている。減価償却費は、施設使用料の見直しの際、原価計算の積算根拠の一つとして活用している。

●公会計情報の一層の活用方法として、適切な資産管理やセグメント分析による予算編成への活用、施設の統廃合や行政コストとの連携なども可能とのことだが、本市としては、財務会計上の固定資産の情報を、

令和4年度
深谷市財務書類

(統一的な基準)

貸借対照表
行政コスト計算書
純資産変動計算書
資金収支計算書

(作成基準日：令和5年3月31日)



企画財政部 財政課



市HP 深谷市の財政状況

Q

庁舎窓口に、軟骨伝導イヤホン導入の考えはないか

A

前向きに検討したい



つなぎ ゆか香
繋 由香



映像は
こちらから

●加齢性難聴をセルフチェックできるシステムを、市のホームページに掲載してみてもどうか。

●高齢者にとって分かりやすく、利用しやすい加齢性難聴のセルフチェックツールについては、市ホームページへの掲載も含め、国の動向や他市の取組状況を注視し、引き続き調査研究していく。

●避難所のトイレ対策について

●停電や断水となれば、各避難所の水洗トイレも使用できない。仮設トイレが到着するまでの対策は。

●備蓄している携帯トイレや簡易トイレ、マンホールトイレ等を活用していく。

●必要とされている場所に移動可能な、トイレトレーラーの導入も検討すべきではないか。

●費用が高額であること。また運

Q

学校内における水泳学習について

A

学習指導要領に則り授業を行っている



あき 昭哲
ゆもと 本湯



映像は
こちらから

●水泳授業の現状はどうか。

●昨今の厳しい気候等の状況の中、授業計画を立て、一定の気温や水温の条件を満たした場合に水泳授業を実施している。

●2年前から実施している校外授業の現状は。

●岡部地区の小学校4校で令和4年から実施しており現段階では岡部地区以外の15校と比較しても技術面での向上が有り、授業が楽しいと感じる児童の割合も増加している。今後は岡部地区以外の学校にもバティオや他の民間プール等を活用した水泳授業を展開していくことに研究を進めていく。

●市内小中学校のプールの経過年数は。

●昭和41年から平成7年までの建設で築年数40年以上が14校、30年以上40年未満が14校、30年未満が1校

転には、けん引免許が必要であるなどの課題から、現在のところ導入は考えていない。

●徘徊者探索システムについて

●探索システムとは、どのようなツールか。

●端末機（GPS）は、手のひらに収まるサイズで、家族等は（株）セコムの探索システムを活用し、スマートフォンアプリから、24時間いつでも現在地を知る事ができる。その他、家族等が現場に行けない場合には、代わりに急行し、保護するサービスもある。



であるが、維持管理をしながら運用している。

●年間の維持管理費用は。

●岡部地区小学校4校を除く小学校25校の総額は1,239万円で水質検査費、修繕費、薬剤費、上下水道料などである。

●軟式野球ボールの飛びすぎる打球場外へ飛び出す打球の対策は。

●生涯スポーツや地域コミュニティの醸成のための市民球場において防球ネットなどの対応をしつつ、用具等の改良から来る諸問題に関しては競技団体との協議を継続しながら対応していく。

